MUJI 無印良品

調理機能付き 炊飯器5.5合 家庭用

型番 MJ-RC5T

取扱説明書

このたびはお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- 取扱説明書はお使いになる方がいつでも見られるように大切に保管してください。
- 本機は家庭用です。業務用途では絶対に使用しないでください。

もくじ

安全上のご注意.....1
各部のなまえ.....4
準備.....5
ご飯の炊きかた.....7
炊きかたと調理について.....13
低温調理.....15
お手入れ.....17
故障かな？と思ったら.....19
保証とアフターサービス.....21
仕様.....22

保証書付

日本国内専用
Use only in Japan.

安全上のご注意

お使いになるご本人や周囲の人々への危害や物的損害を未然に防止するため、この「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

表示の分類

本書では、必ずお守りいただく事項を以下のように分類しています。

⚠警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。
⚠注意	誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

使用上お守りいただく内容を図記号で説明しています。

⃠ は、してはいけない「禁止」の内容を示します。

❗ は、必ず実行していただく「強制」の内容を示します。

⚠警告

包装用のポリ袋は子どもや幼児の手の届くところに置かない
誤ってかぶると窒息の恐れがあり、大変危険です。

分解・修理・改造をしない
分解したり修理をしない。
感電・けがの恐れがあります。
修理は、お近くの無印良品店舗にご相談ください。

乳幼児に電源プラグをなめさせない
感電の恐れがあります。

子どもだけで使わせたり、幼児の手が届くところで使用しない
感電・やけど・けがの恐れがあります。

異常・故障時

異常・故障時は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
そのまま使用すると、感電・やけど・けがの恐れがあります。また、ショート・発火・火災の原因となります。
修理は、お近くの無印良品店舗にご相談ください。

異常・故障例
- 異音や異臭、煙が出る
- 電源プラグや電源コードが異常に熱くなる
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 本体の一部に割れ、ゆるみ、がたつきがある

電源プラグ・電源コードについて

交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使用する
タコ足配線、他の器具と併用すると分岐コンセント部の異常発熱により、発火・火災の原因となります。

電源プラグや電源コードに傷を付けない
傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、束ねる、ものを載せる、挟み込むなどしない。
感電・やけど・けがの恐れがあります。また、ショート・発火・火災の原因となります。

電源コードを束ねて使用しない
異常発熱により発火・火災の原因となります。

電源プラグや電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電・やけど・けがの恐れがあります。また、ショート・発火・火災の原因となります。
修理は、お近くの無印良品店舗にご相談ください。

電源プラグはぬれた手で抜き差ししない
感電・けがの恐れがあります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込み不良により、感電・やけど・けがの恐れがあります。また、ショート・発火・火災の原因となります。

⚠警告

電源プラグのホコリは定期的に取り除く
湿気などで絶縁不良になり、ショート・発火・火災の原因となります。

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電の恐れがあります。

使用について

取扱説明書に記載以外の用途で使わない
蒸気や内容物が噴出し、やけど・けがの恐れがあります。

[してはいけない調理例]
- ポリ袋などに食材を入れて加熱する調理
- クッキングシート・アルミホイル・ラップを使った調理
- 多量の油を入れる調理

蒸気口に顔や手を近づけない
やけどの恐れがあります。特に乳幼児が触らないように注意してください。

外ぶたを開けるときは、蒸気に注意する
やけどの恐れがあります。

本体の隙間に金属などの異物を入れない
感電の恐れがあります。また、ショート・発火・火災・故障の原因となります。

本体を水につけたり、水をかけたりしない
感電の恐れがあります。また、ショート・発火・漏電火災の原因となります。

本体に強い衝撃を与えない
- 落としたり、ぶつけたりしない
- 転倒させない

ショート・発火・火災・故障の原因となります。

⚠注意

電源プラグ・電源コードについて

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く
絶縁劣化による感電の恐れがあります。また、ショート・発火・漏電火災の原因となります。

電源コードは付属品または別売の専用コード以外は使用しない。また、他の機器に使用しない
発火・火災・故障などの原因となります。

長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による感電の恐れがあります。また、ショート・発火・漏電火災の原因となります。

使用について

次のような場所では使用しない
- 不安定な場所
- 熱に弱いテーブルや敷物の上
- 壁や家具の近く
- 火気の近く
- 水がかかりやすい場所
- 底部がぬれるような場所
- 直射日光が長時間あたる場所

やけど・感電の恐れがあります。また、ショート・発火・火災・故障の原因となります。
また、本体の変形、蒸気や熱によるテーブル、敷物、壁、家具の変色や変形の原因となります。

専用の内釜以外は使用しない
発火・火災・故障などの原因となります。

炊飯中は絶対に外ぶたを開けたり、移動させたりしない
やけどの恐れがあります。

炊飯中は本体にふきんなどをかけない
やけどの恐れがあります。また、本体の変形・変色・故障の原因となります。

使用中や使用後、蒸気口や内ぶたなどの高温部に触れない
やけどの恐れがあります。

お手入れは本体が冷えてから行う
高温部に触れ、やけどの恐れがあります。

本体を持ち運ぶときは、
- 外ぶたを持って移動しない
- プッシュボタンに触れない

やけど・けがの恐れがあります。

使用上のご注意

異物が付いたまま使わない
内釜の外側や本体内側の炊飯ヒーター、温度センサーなどに付いた米粒や水滴は、必ず拭き取ってから使用してください。うまく炊けない原因となります。

空炊きをしない
故障の原因となります。

本体や本体の周りは清潔にして使用する
機能・性能を維持するため、本体に通気口を設けていますが、ほこりや虫が入ると故障の原因となります。
虫などが入って故障した場合は、有償修理になります。

お手入れ

内釜の破損やフッ素樹脂の剥がれを防ぐために、以下のことを守ってください。

- 洗米の際に内釜を傷つけない。
- 白米、無洗米以外を保温しない。
- 内釜の中で酢を使わない。
- 金属製のおたまや泡立て器など、硬いものを使用しない。
- 金属たわしやナイロンたわしなど、硬いもので洗わない。
- 内釜に食器類など、硬いものを入れない。
- 食器洗浄機や食器乾燥器を使用しない。
- 内釜を直火にかけたり、IH調理器や電子レンジで過熱したりしない。

- 本機は、以下の方が単独で使用することを想定していません。安全のため、管理者または保護者の下で使用してください。
  - 幼児や子ども
  - 補助が必要な方
  - 使いかたに不慣れな方

  特に幼児や子どもは本機で遊ばないように注意してください。

各部のなまえ

本体

蒸気口
プッシュボタン
操作部
器具用プラグ
差し込み口

内部

つまみ
内ぶた温度センサー
外ぶた
内ぶた
内ぶた
炊飯ヒーター
ガイド
ガイド
押さえ
内釜
温度センサー
炊飯ヒーター

付属品

器具用プラグ
電源コード
計量カップ
電源プラグ

操作部

白米　急ぎ炊き　冷凍ご飯　無洗米　少量炊き　省炊き
玄米　炊きこみ　雑穀米　おかゆ　煮込み　低温調理　洗浄
表示部
ひたし
あと
予約
保温
88:88
℃
時間
分
メニュー
メニューボタン
▲／▼ボタン
予約ランプ
予約ボタン
予約
保温・切
炊飯
炊飯ランプ
炊飯ボタン
保温・切ボタン
保温ランプ

準備

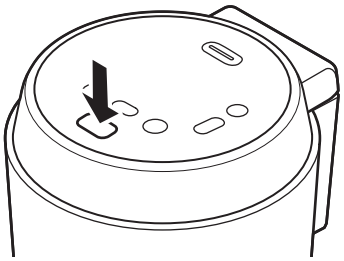
- はじめて使用するときは、内釜、内ぶた、計量カップを洗ってください。(P.17)
- 緩衝材や保護シートなどの梱包材は、取り除いてください。

内ぶたの取り外し／取り付け

取り外す

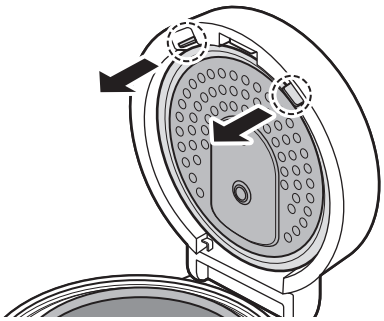
1 外ぶたを開ける

プッシュボタンを押して、外ぶたを開けます。



2 内ぶたのつまみを持ち、手前に引く

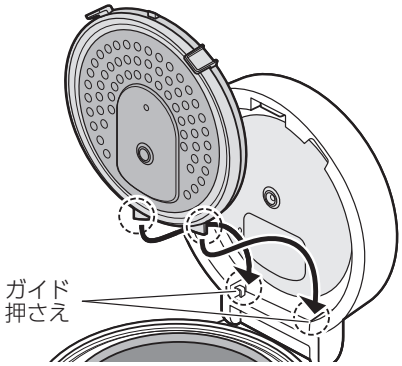
内ぶたのつまみ（2カ所）を持ち、手前に引いて取り外します。



取り付ける

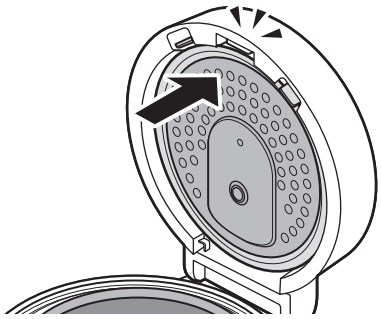
1 内ぶたのガイドを、ガイド押さえに合わせる

内ぶた下部のガイドを、ガイド押さえの奥に差し込んで合わせます。



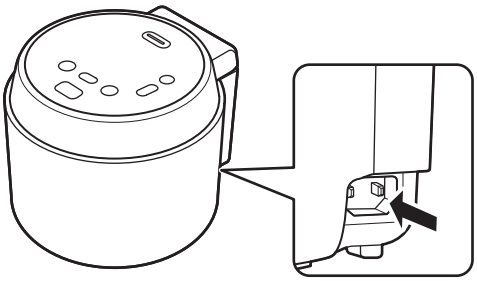
2 内ぶたを押し込む

内ぶた上部を押し込みます。「カチッ」と音がするまで、しっかりと押し込んでください。

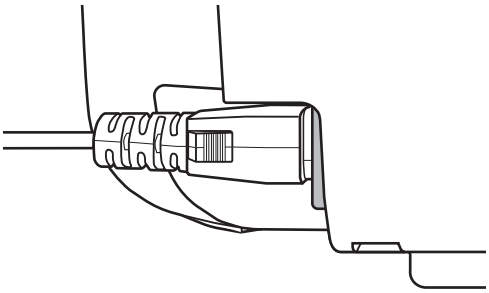


電源コードの取り付け

1 器具用プラグを本体の器具用プラグ差し込み口に差し込む



器具用プラグは、下図のようにしっかり差し込みます。



時計の合わせかた

時計は標準時刻に設定されていますが、室温などにより多少ずれることがあります。

1 電源プラグをコンセントに差し込む

2 ▲/▼ボタン（▲▼）の▲を、「ピッ」と音が鳴るまで押し続ける

3 ▲/▼ボタン（▲▼）を押して時刻を合わせる

時刻表示が点滅しているときに、▲または▼を押して時刻を合わせます。

1分単位で変更できます。
長押しすると早送りができます。

4 保温・切ボタン（保温・切）を押して時刻を決定する

時刻表示が点灯に変わり、時刻合わせを終了します。

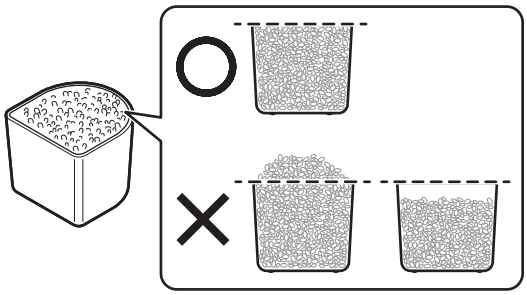
メモ

- 本体にはリチウムイオン電池が内蔵されているため、電源プラグをコンセントから抜いても時刻が記憶されています。電池の寿命は、約4～5年です。（使用環境によって異なります）
- 電池の交換は、お近くの無印良品店舗にご相談ください。

ご飯の炊きかた

1 お米をはかる

付属の計量カップを使用して、計量カップすりきりで正しくはかります。



メモ

- 無洗米を使用する場合も、付属の計量カップで計ってください。
- 精米したてのお米を使用すると、よりおいしく炊くことができます。
- お米は、風通しのよい冷暗所に保管し、2週間程度で使い切ることをお勧めします。
- 計量米びつや市販の計量カップを使用すると、誤差が出ることがあります。

2 お米を洗う

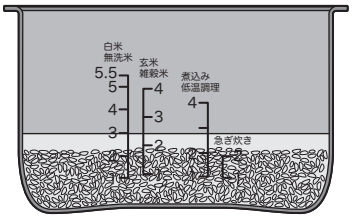
1) はじめはたっぷりの水で軽くかき混ぜ、すばやく水を捨てます。
2) 水を入れて軽くかき混ぜるように洗い、水を捨てます。水のにごりが少なくなるまで2～3回繰り返します。

メモ

- 無洗米を使用する場合は、底から軽くかき混ぜて、お米と水を馴染ませます。
- 洗いかたが不十分な場合、焦げやすくなったり、保温時ににおいがつく原因となります。

3 水加減を調節する

1) 内釜を水平な場所に置き、お米を平らにならします。
2) 使用するお米やメニューに合った目盛りを確認し、正しい量の水を入れます。

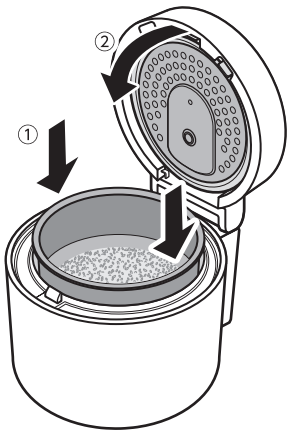


メモ

- お米の種類や本製品を使用する環境などによって、同じ水量で炊いても、ご飯の硬さは異なります。
- ご飯を硬めに炊くときは水量を少なく、柔らかめに炊くときは水量を多くします。お好みで水量を調節してください。
- 新米は含水量が多いため、水量をやや少なめに、古米は逆に水量をやや多めに調節することをお勧めします。

4 内釜をセットし、外ぶたを閉める

内釜の外側や、内ぶた、本体の炊飯ヒーター、温度センサーなどに米粒や水滴が付いている場合は、拭き取ってから内釜を確実にセットします。外ぶたは、「パチン」と音がするまで確実に閉めます。



5 電源プラグをコンセントに差し込む

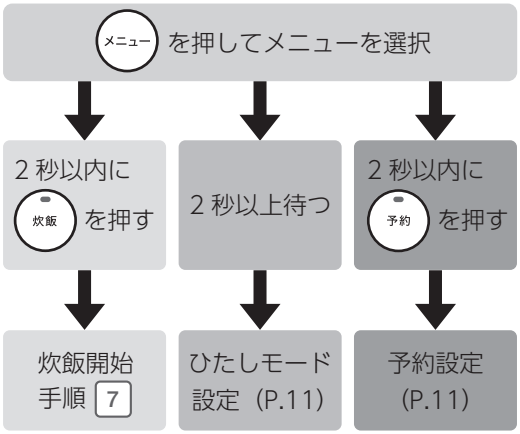
6 メニューボタン（メニュー）を押して、メニューを選択する

選択されたメニューが点滅します。
メニューボタンを押すごとに、点滅するメニューが切り替わります。

白米 ➡ 急ぎ炊き ➡ 冷凍ご飯 ➡ 無洗米 ➡ 少量炊き
➡ 省炊き ➡ 玄米 ➡ 炊きこみ ➡ 雑穀米
➡ おかゆ ➡ 煮込み ➡ 低温調理 ➡ 洗浄 ➡ 白米

メモ
- 次回以降は、前回使用したメニューが選択された状態で表示されます。

各メニューの詳細は、「炊きかたと調理について」(P.13) を参照してください。
使用したい機能によって、メニューを選択した後の操作が次のように異なります。



メモ
- 保温ランプが点灯し保温モードになっているときは、メニューの選択ができません。保温・切ボタンを押して、保温モードを解除してください。
- 「洗浄」は、お手入れで使用します。通常の炊飯には使用しないでください。
- メニューの選択をやり直したいときやキャンセルしたいときは、保温・切ボタンを押してください。
- メニューボタンを押すと、前回使用したメニューが選択された状態で表示されます。

7 炊飯ボタン（炊飯）を押す

⚠ 警告

- **蒸気口に顔や手を近づけない**
  やけどの恐れがあります。特に乳幼児が触らないように注意してください。

⚠ 注意

- **炊飯中は絶対に外ぶたを開けたり、移動させたりしない**
  やけどの恐れがあります。
- **炊飯中は本体にふきんなどをかけない**
  やけどの恐れがあります。また、本体の変形・変色・故障の原因となります。
- **使用中や使用後、蒸気口や内ぶたなどの高温部に触れない**
  やけどの恐れがあります。

炊飯ランプが点灯し、炊飯を開始します。
表示部には、炊きあがるまでの目安時間が表示されます。

各メニューの炊飯時間については、「炊飯時間／調理時間」(P.10) を参照してください。

炊飯を中止する場合
1. 保温・切ボタンを押します。
2. 蒸気口から蒸気が出ていないことを確認してから、外ぶたを開けます。

炊飯をやり直す場合
- 内釜のお米と水を新しいものに入れ替え、本体が冷めてから再度炊飯します。

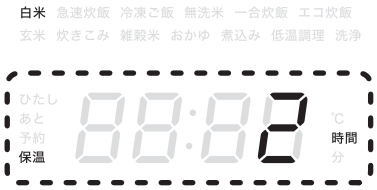
停電になった場合
- 停電から復帰すると炊飯を続けますが、思い通りに炊飯できないことがあります。

8 炊きあがったら、ご飯をほぐす

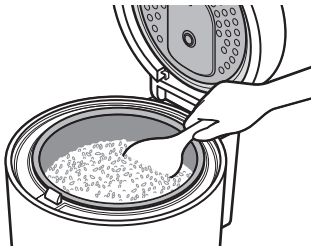
⚠ 警告

- **外ぶたを開けるときは、蒸気に注意する**
  やけどの恐れがあります。

炊きあがると電子音が鳴り、保温モードに移ります。保温モードになると保温ランプが点灯し、表示部には、保温モードの経過時間が表示されます。



1) プッシュボタンを押して外ぶたを開けます。
2) しゃもじでご飯の底から上下を返すようにほぐして、余分な水分を蒸発させます。



メモ

- ご飯をほぐして余分な水分を蒸発させると、ご飯がふっくらします。ほぐさないで時間が経過すると、ご飯が硬くなります。炊きあがったら、すぐにご飯をほぐしてください。
- 停電になった場合、停電から復帰すると保温を続けます。

9 使用後は、保温・切ボタン（保温・切）を押して保温モードを終了する

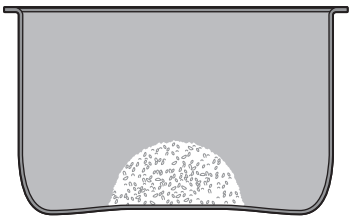
メモ

- 保温モードを終了せずに電源プラグを抜くと、次に電源プラグを差し込んだとき、保温モードになります。

10 電源プラグを抜く

保温について

- 長時間保温をするとご飯の風味が落ち、においや変色、乾燥の原因となります。保温モードを使用した保温は短時間にして、残ったご飯は冷凍保存することをお勧めします。
- 少量のご飯を保温するときは、内釜の中央にご飯を寄せて保温し、できるだけ早くお召しあがりください。



- 保温モードにして12時間経過すると、保温ランプが点灯から点滅に変わります。このとき、表示部は現在の時刻表示に変わります。
- 保温モードにして24時間経過すると、アラームが4回鳴り、保温モードが終了します。

メモ

- 内釜にご飯を入れたまま、次のような使用はしないでください。においや変色、乾燥、腐敗、内釜の腐食などの原因となります。
  - 電源プラグ・器具用プラグを抜いて保温する
  - 保温モードを終了して保温する
  - 冷やご飯を追加する
  - しゃもじを入れたまま保温する
  - 12時間以上保温する
- 寒冷地や周囲の温度が高い環境などでは、早めにお召しあがりください。

保温モードを終了する

1 保温モード中に、保温・切ボタン（保温・切）を押す

保温ランプが消灯します。

保温モードを再開する

1 保温・切ボタン（保温・切）を押す

保温ランプが点灯します。

炊飯時間／調理時間

各メニューでの炊飯時間／調理時間の目安は次の通りです。

メニュー	炊飯容量（カップ）	炊飯時間
白米	1 ～ 5.5	約45 ～ 65分（51分）
急ぎ炊き	1 ～ 2	約27 ～ 33分（28分）
冷凍ご飯	1 ～ 5.5	約45 ～ 55分（48分）
無洗米	1 ～ 5.5	約45 ～ 65分（50分）
少量炊き	1	約45 ～ 52分（47分）
省炊き	1 ～ 5.5	約42 ～ 47分（45分）
玄米	1 ～ 4	約70 ～ 80分（75分）
炊きこみ	1 ～ 4	約63 ～ 73分（68分）
雑穀米	1 ～ 4	約55 ～ 80分（65分）
おかゆ	0.5 ～ 1.5	約50 ～ 65分（58分）

メニュー	内釜の目盛り	調理時間
煮込み	「4」まで	約120分
低温調理	「4」まで	設定時間40 ～ 120分

- 「炊飯時間」の（ ）内は、炊飯開始時に表示される炊きあがるまでの目安時間です。
- 炊飯時間は目安です。炊飯量、お米の種類、具の種類や量、室温、水温、水量、電圧などのにより、実際の炊飯時間は異なります。
- 炊きあがるまでの目安時間は、炊飯状況に応じて調整されるため、実際の炊飯時間と異なることがあります。
- 炊飯中／調理中に▲または▼を押すと、表示部で現在の時刻を確認できます。
- **「洗浄」はお手入れに使用します。通常の炊飯には使用しないでください。**

ひたしモード

炊飯前にお米を水に浸し、お米の中心まで吸水させます。お米の芯まで熱が伝わりやすくなり、柔らかくふっくらとしたご飯に炊きあげます。

メモ
- 「急ぎ炊き」「炊きこみ」「煮込み」「低温調理」には、ひたしモードを使用できません。

1 お米をセットし、メニューを選ぶ

「ご飯の炊きかた」(P.7) の手順 1 ～ 6 を行ってください。

2 2秒以上待つ

2秒経過するとひたしモードがONになり、表示が次のように変わります。

3 ▲/▼ ボタン ( ) を押して ひたし時間を設定する

▲ または ▼ を押して、ひたし時間を設定します。10分単位で、10 ～ 60分に設定できます。

メモ
- 工場出荷時は、「00分」に設定されています。変更したひたし時間は、次回以降に引き継がれます。

4 炊飯ボタン (炊飯) を押す

炊きあがったら、「ご飯の炊きかた」(P.9) の手順 8 ～ 10 を行ってください。

予約炊飯

設定した時刻に合わせて炊きあげます。
事前に時計が合っているか確認してから行ってください。(P.6)
予約炊飯では、「予約1」と「予約2」の2通りの予約時刻を設定し、保存できます。

メモ
- 「急ぎ炊き」「炊きこみ」「煮込み」「低温調理」には、予約炊飯を使用できません。
- 予約炊飯は、12時間以内に設定することをお勧めします。長時間お米を水に浸すと、においが出ることがあります。
- 予約炊飯では、ご飯が少し柔らかく炊きあがることがあります。

1 お米をセットし、メニューを選ぶ

「ご飯の炊きかた」(P.7) の手順 1 ～ 6 を行ってください。

2 2秒以内に予約ボタン (予約) を押す

予約ランプと炊飯ランプが点滅し、「予約1」が表示されます。

「予約2」を使用するときは、3秒以内に再度予約ボタンを押します。
予約ボタンを押すごとに、「予約1」と「予約2」が切り替わります。

3 3秒以上待つ

3秒経過すると、予約時刻が表示されます。

4 ▲/▼ ボタン ( ) を押して予約時刻を設定する

▲ または ▼ を押して、予約時刻を設定します。10分単位で設定できます。押し続けると、早送りできます。

メモ
- 設定した予約時刻は、次回以降に引き継がれます。

5 炊飯ボタン (炊飯) を押す

炊飯ランプが消灯し、予約ランプが点滅から点灯に変わります。
予約時刻になり炊飯を開始すると、予約ランプが消灯し、炊飯ランプが点灯します。

メモ
- 炊飯時間は炊飯量、お米の種類、具の種類や量、室温、水温、水加減などにより変動します。

現在時刻を確認する

1 ▲/▼ ボタン ( ) を押す

▲ または ▼ を押すと、現在時刻が表示されます。

予約炊飯ができない時間について

設定した予約時刻までの時間が次の場合、すぐに炊飯を開始します。

メニュー	予約時刻までの時間
白米	1時間10分未満
冷凍ご飯	60分未満
無洗米	1時間10分未満
少量炊き	60分未満
省炊き	60分未満
玄米	1時間30分未満
雑穀米	1時間30分未満

炊きかたと調理について

炊きかた／メニュー	内釜の目盛り	説明
白米	白米	白米を炊くときに選択します。 標準の炊きかたです。
急ぎ炊き	急ぎ炊き	白米を早く炊くときに選択します。 「白米」メニューよりも短い時間で炊きあげるため、硬めに炊きあがります。 最大で2合（2カップ）まで使用できます。
冷凍ご飯	白米	炊きあがったご飯を、すぐ冷凍保存するときに選択します。 「白米」メニューより時間をかけて浸し、柔らかくふっくらと炊きあげることで、冷凍保存してもおいしさを保つことができます。
無洗米	無洗米	無洗米を炊くときに選択します。 **ポイント** • 水を入れて白く濁る場合は、1～2回水を入れ替えてすすぐことをお勧めします。 • 水加減を調節したときに底から軽くかき混ぜて、お米と水を馴染ませます。お米と水を馴染ませないと、うまく炊けないことがあります。
少量炊き	少量炊き	1～2合（1～2カップ）を炊くときに選択します。 「白米」メニューより、もちもち感とやわらかさが増します。
省炊き	省炊き	白米・無洗米を少ない消費電力量で炊くときに選択します。 「白米」メニューよりも少ない水量で炊くため、硬めに炊きあがります。
玄米	玄米	玄米を炊くときに選択します。 最大で4合（4カップ）まで使用できます。 炊飯量によっては、蒸気口から吹きこぼれることがあります。 **ポイント** • はじめに水を入れて少し洗ってから、水を加えてすすぎます。
炊きこみ	炊きこみ	炊きこみご飯など、白米に調味料や具材を入れて炊くときに選択します。 最大でお米4合（4カップ）まで使用できます。 **ポイント** • 炊飯を開始する直前まで、お米を水に浸しておきます。 • 調味料は水加減を調節する前に加え、水加減を調節した後に、底からよく混ぜます。（1カップあたり30 gの氷を入れると、おいしく炊きあがります。） • 調味料を加えると、ご飯が焦げやすくなります。 • 具材はお米の上に載せ、混ぜずに炊きます。 • 炊きこみご飯などを炊いたあとは、本体や内釜ににおいが残ることがあります。においが気になるときは、お手入れをしてください。 （P.17）

炊きかた／メニュー	内釜の目盛り	説明
雑穀米	雑穀米	白米に雑穀米を加えて炊くときに選択します。 最大で4合（4カップ）まで使用できます。 雑穀米を加える量や追加する水の量については、使用する雑穀米の説明書を参照してください。 使用する雑穀米の種類によっては、蒸気口から吹きこぼれることがあります。
おかゆ	おかゆ	おかゆを調理するときに選択します。 **ポイント** • 内釜の目盛りは、全がゆ用です。 • 水加減の目安は次のとおりです。 　• 全粥 　　お米：1合（1カップ）、水：内釜の目盛り（おかゆ）1 　• 五分がゆ 　　お米：0.5合（1/2カップ）、水：内釜の目盛り（おかゆ）1 • 水を入れすぎると、蒸気口から吹きこぼれることがあります。
煮込み	煮込み	煮込み料理など、時間をかけて調理するときに選択します。
低温調理	低温調理	真空状態にした食材を、低温（約40～80℃）で時間をかけて調理をするときに選択します。 **「低温調理」（P.15）を必ずお読みください。** **ポイント** • 次の順番で、食材をセットしてください。 　1. 内釜の目盛り「低温調理」「1」まで水を入れます。 　2. 食材を入れた食品用調理袋を内釜に入れます。 　3. 内釜の目盛り「低温調理」「4」まで水を入れます。 　4. 内釜を本体にセットします。

メモ
- 炊飯には、水道水や浄水器の水を使用してください。
- ミネラルウォーターを使用するときは、硬度50以下のものを使用してください。硬度が高いミネラルウォーターは、パサつきや変色の原因となります。

低温調理

低温調理について

⚠ 警告

- 低温調理は、食中毒を起こす菌が繁殖する恐れがあります。次のことに注意してください。
  - 妊婦や子ども、高齢者など免疫が弱い方は重症化のリスクがあるため、低温調理は避ける
  - 調理前に、手指をしっかり洗浄する
  - 食材を扱うときは、使い捨ての手袋などを着用する
  - 新鮮な食材を使用する
  - イノシシ、鹿、ウサギ、熊、カモなどの野生（ジビエ）食材は、使用しない
  - まな板や包丁など、使用する調理器具は、アルコール消毒を行い、清潔なものを使用する
  - 食品用調理袋は、真空状態にする密封機能が付いた袋で、耐熱温度が100 ℃以上のものを使用する
  - 手袋や食品用調理袋は、毎回新しいものを使用する
  - 食品用調理袋はできるだけ空気を抜き、食材に密着させる
  - 調理後はすぐにお召しあがりください。または、すぐに冷まして冷蔵庫に保存し、早めにお召しあがりください。
- 食品用調理袋は、内釜の目盛り「4」より下に収まるサイズのものを使用してください。
- 骨などの鋭利な部位は取り除いてから調理してください。食品用調理袋に穴が開く恐れがあります。
- 調理する食材の大きさや形状により、食材の中心が加熱される温度や時間が異なります。
  加熱不足にならないようにレシピを確認し、十分に加熱されるように調理温度と調理時間を設定してください。
- 調理完了後、加熱が不十分だった場合は、加熱温度と調理時間を確認して、再度調理してください。

低温調理のしかた

1 具材をセットし、外ぶたを閉める

2 メニューボタン（メニュー）を押して「低温調理」を選択する

3 ▲/▼ ボタン（▲▼）を押して、調理温度を設定する

▲ または ▼ を押して、調理温度を設定します。

メモ
- 工場出荷時は、「65℃」に設定されています。

4 炊飯ボタン（炊飯）を押す

5 ▲/▼ ボタン（▲▼）を押して、調理時間を設定する

▲ または ▼ を押して、調理時間を設定します。
10分単位で、40 ～ 120分に設定できます。

メモ
- 工場出荷時は、「40分」に設定されています。

6 炊飯ボタン（炊飯）を押す

表示部に、余熱を意味する「Pr.H」が表示されます。

手順 3 で設定した調理温度に達するとアラームが鳴り、低温調理を開始します。

煮込み

1 具材をセットし、外ぶたを閉める

2 メニューボタン（メニュー）を押して「煮込み」を選択する

3 炊飯ボタン（炊飯）を押す

煮込み調理を開始します。

お手入れ

⚠警告

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
  感電の恐れがあります。

⚠注意

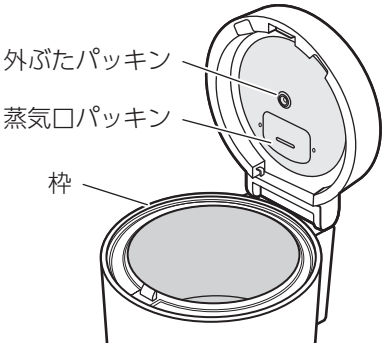
- お手入れは本体が冷えてから行う
  高温部に触れ、やけどの恐れがあります。

メモ

- 外ぶたパッキンや蒸気口パッキン、内ぶたパッキンが劣化したり破損したときは、販売店にご相談ください。

本体

水に浸した柔らかい布をよく絞ってから拭いてください。
本体内部の枠にご飯粒など付着している場合は、取り除いてから拭いてください。



外ぶたパッキンや蒸気口パッキンを引っ張ったり、取り外したりしないでください。変形や蒸気の詰まり・漏れの原因となります。

メモ

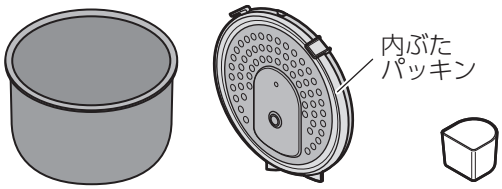
- 本体内部の炊飯ヒーター、温度センサーに付着した汚れが取り除けないときや、炊飯ヒーターの表面が酸化して黒くなったときは、細かいサンドペーパー（320番程度）で軽く磨き、汚れを取り除いてから、よく絞った柔らかい布で拭いてください。
- 内ぶた炊飯ヒーターと内ぶた温度センサーは、サンドペーパーでこすらないでください。

内釜、内ぶた、計量カップ

使用上のご注意

- 内釜の破損やフッ素樹脂の剥がれを防ぐために、以下のことを守ってください。
  - 洗米の際に内釜を傷付けない。
  - 白米、無洗米以外を保温しない。
  - 内釜の中で酢を使わない。
  - 金属製のおたまや泡立て器など、硬いものを使用しない。
  - 金属たわしやナイロンたわしなど、硬いもので洗わない。
  - 内釜に食器類など、硬いものを入れない。
  - 食器洗浄機や食器乾燥器を使用しない。
  - 内釜を直火にかけたり、IH調理器や電子レンジで加熱したりしない。

薄めた台所用中性洗剤に浸したスポンジを使用して洗い、水ですすいでください。
次に、乾いた布で水分を拭き取り、十分に乾燥させてください。



内釜　　内ぶた　　計量カップ

内ぶたパッキンを引っ張ったり、取り外したりしないでください。変形や蒸気の詰まり・漏れの原因となります。

「洗浄」メニュー

本体や内釜のにおいや汚れが目立つ場合は、「洗浄」メニューで本体内部の洗浄を行ってください。

メニュー	内釜の目盛り	時間
洗浄	「3」まで	約50分

メモ
- 炊飯直後は、本体が高温になります。本体が高温のままで洗浄を行うと、洗浄が正しく行われません。1時間以上待って本体が冷めてから、洗浄を行ってください。

1 内釜の目盛り「洗浄」の「3」まで水を入れる

水のみを入れてください。洗剤などは絶対に入

内釜の目盛り「洗剤」の「3」を超える水を入れないでください。洗浄が正しく行われません。

2 メニューボタン（メニュー）を押して、「洗浄」を選択する

メニューの選択方法については、「ご飯の炊きかた」（P.8）の手順 6 を行ってください。

3 炊飯ボタン（炊飯）を押す

⚠ 警告

- **蒸気口に顔や手を近づけない**
  やけどの恐れがあります。特に乳幼児が触らないように注意してください。

⚠ 注意

- **炊飯中は絶対に外ぶたを開けたり、移動させたりしない**
  やけどの恐れがあります。
- **炊飯中は本体にふきんなどをかけない**
  やけどの恐れがあります。また、本体の変形・変色・故障の原因となります。
- **使用中や使用後、蒸気口や内ぶたなどの高温部に触れない**
  やけどの恐れがあります。

炊飯ランプが点灯し、洗浄を開始します。
表示部には、洗浄が終了するまでの目安時間が表示されます。

洗浄時間の調整により、目安時間が進んだり、戻ったりすることがあります。
洗浄が終了すると、電子音が鳴ります。

メモ
- 洗浄中は、炊飯時と同様に蒸気口から高温の蒸気がでます。
- 洗浄で内釜の水は熱湯になり、本体内部は熱くなります。本体が十分に冷めてから、湯を捨ててください。
- 洗浄してもにおいが気になる場合は、1時間以上待って本体が冷めてから、もう一度洗浄を行ってください。
- においによっては、洗浄しても残ることがあります。
- 予約設定はできません。

洗浄を途中で停止する

1 洗浄中に、保温・切ボタン（保温・切）を押す

炊飯ランプが消灯し、洗浄が停止します。

故障かな？と思ったら

ご使用中に異常が生じたときは、次の点をご確認ください。それでも正常に戻らないときは、電源を切り、販売店またはお客様相談室にご連絡ください。

こんなときは？	考えられる原因	処　　置	参　照
電源が入らない	器具用プラグが器具用プラグ差し込み口から抜けている。	器具用プラグを本体の器具用プラグ差し込み口に確実に差し込んでください。	P.6
	電源プラグがコンセントから抜けている。	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。	P.6
ボタンを押しても反応しない	器具用プラグが器具用プラグ差し込み口から抜けている。	器具用プラグを本体の器具用プラグ差し込み口に確実に差し込んでください。	P.6
	電源プラグがコンセントから抜けている。	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。	P.6
	保温モードになっている。	「保温・切」ボタンを押して、保温モードを解除してください。	P.10
電源プラグを抜くと時刻が表示されない 電源プラグを差し込んだとき、時刻が「12:00」にリセットされる	内蔵のリチウム電池がきれている。	炊飯や保温はできますが、予約炊飯する場合は、時刻を合わせる必要があります。 (電源プラグを抜くと、「12:00」にリセットされます。) リチウム電池の交換については、販売店にご相談ください。	P.6
炊飯中に音がする	マイコンが電力（火力）を調節しているときに、「カチカチ」と音がしますが、故障ではありません。 場合、音がすることがありますが、故障ではありません。		-
	内釜の外側や本体内部に水滴が付いている。	内釜の外側や本体内部に付着している水滴を拭いてください。	P.7
外ぶたと本体の隙間から多量の蒸気がもれる	内ぶたを取り付けていない。	炊飯を中止し、内ぶたを取り付けてください。	P.5
	内ぶたが汚れている。	内ぶたをお手入れしてください。	P.17
	内ぶたが変形している。	内ぶたを交換してください。	P.22
炊飯ヒーター、内ぶた炊飯ヒーターが黒く汚れる	ヒーターの表面が酸化している。	表面が酸化すると黒くなりますが、故障ではありません。 汚れが気になるときは、お手入れをしてください。	P.17
表示部に何も表示されない	待機状態になっている。	操作しないで約１分経過すると、表示部は待機状態になります。 いずれかのボタンを押すと表示されます。	-
表示部に、以下のいずれかが表示される F1、F2、F3、F4、C7、C8	本体に異常が発生している、または故障している。	使用を中止して電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。	P.21

こんなときは？	考えられる原因	処　　置	参　照
設定した予約時刻になっても炊きあがらない	時計が合っていない。	時計を正しい時刻に合わせてください。	P.6
	内釜の底面（外側）や温度センサー、外ぶた温度センサーが汚れている。	お手入れしてください。	P.17
予約をするとすぐに炊飯が始まる	時計が合っていない。	時計を正しい時刻に合わせてください。	P.6
	設定した予約時刻までの時間が短い。	設定した予約時刻によっては、すぐに炊飯が開始します。	P.12
ご飯が硬い、または柔らかい	内釜の底面（外側）や温度センサー、外ぶた温度センサーが汚れている。	お手入れしてください。	P.17
	内釜が変形または破損している。	内釜を交換してください。	P.22
ご飯が焦げる	内釜の底面（外側）や温度センサー、外ぶた温度センサーが汚れている。	お手入れしてください。	P.17
	内釜が変形または破損している。	内釜を交換してください。	P.22

愛情点検

長年ご使用の調理機能付き 炊飯器 5.5合の点検を！

このような症状はありませんか。	・電源プラグや電源コードが異常に熱い。 ・電源コードに傷が付いている、または電源コードを動かすと通電しない。 ・異常な音や焦げくさいにおいがする。 ・本体が異常に熱くなる。 ・その他の異常・故障がある。	▶	使用中止	故障や事故防止のため、電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

保証とアフターサービス

- **保証書**

  お名前、ご住所、電話番号、お買い上げ日をご記入いただき、保証書貼付用レシートを貼付欄に貼り付けてください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。
  保証期間中は保証書の規定に従って、修理いたします。

- **保証期間：お買い上げ日から本体１年間**

- **補修用性能部品の保有期間：６年**

  この製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後、６年間保有しています。
  注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

- **修理を依頼されるとき**

  「故障かな？と思ったら」に従ってご確認いただき、直らないときは、まず安全のため電源プラグをコンセントから抜き、お近くの無印良品店舗にご連絡ください。その際に以下の内容をお知らせください。

  1. 型式：ユニット本体の下部の銘版に記載されています。
  2. 故障の状態：できるだけ詳しくご説明ください。
  3. 製品のお買い上げ日：保証書に貼り付けていただいた「保証書貼付用レシート」に記載されています。

- **その他**

  アフターサービスについてご不明な点は、販売店またはお客様相談室にお問い合わせください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は株式会社良品計画（以下「当社」）の個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

＜利用目的＞

- お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。なお、この目的のため当社および関連会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

仕様

型番	MJ-RC5T
電源	AC100 V 50 Hz/60 Hz
消費電力	680 W（炊飯時）
外形寸法	幅　：218 mm 奥行：147 mm 高さ：184 mm
質量	約2.9 kg

家庭用品品質表示法に基づく省エネ関連の表示

型番	MJ-RC5T
最大炊飯量	1.0 L
区分名	F
蒸発水量	27.5 g
年間消費電力量	70.4 kWh/年
1回あたりの炊飯時消費電力量	139.2 Wh
1時間あたりの保温時消費電力量	14.5 Wh
1時間あたりのタイマー予約時消費電力量	0.27 Wh
1時間あたりの待機時消費電力量	0.16 Wh

※ 実際に使用するときの消費電力量は、使用頻度、使用時間、お米の量、使用するコース、周囲の温度などによって変化します。あくまでも目安としてご覧ください。

※ 年間消費電力量は、省エネ法・特定機器「電気ジャー炊飯器」の測定方法による数値です。（区分名も同法に基づいています）

※ 蒸発水量は、１回あたりの炊飯時に炊飯器機体外へ放出した水の質量であり、省エネ法の目標基準値を算出するために用いる数値です。

※ １回あたりの炊飯時消費電力量は「省炊き」コース、１時間あたりの保温時消費電力量は「保温」での電力量です。

部品について

下記は別売り部品として購入できます。

- 内ぶた、内釜は消耗部品です。

名称	型番
内ぶた	MJ-RC5TUB
内釜	MJ-RC5TUK

- 電源コード、計量カップは、別売部品として購入できます。

名称	型番
電源コード	MJ-RC5TAD
計量カップ	MJ-RC5TKC

保証書

品　名	調理機能付き 炊飯器５．５合
型　番	MJ-RC5T
お客様	お名前
	ご住所
	電話番号
保証期間	お買い上げ日：　　年　　月　　日より **本体１年間**
保証書貼付用レシート貼付欄	

保証書貼付用レシートが未貼り付けの場合は無効です。

※ ネットストアでご購入の場合、保証書貼付用レシートの同梱はございません。お買い上げ日は、ネットストアマイページ「注文履歴」にてご確認ください。

※ この保証書は本書によって明示した期間・条件の下において無料修理をお約束するものです。
したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
なお、ご不明の場合はお客様相談室にお問い合わせください。

※ お客様にご記入いただいたこの保証書は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検のために記載内容を利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

MUJI 無印良品

株式会社 良品計画
お客様相談室 0120-14-6404

＜保証規定＞

1. お客様の取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合に無料修理いたします。製品と本保証書をご持参、ご提示の上、お近くの無印良品店舗に修理をご依頼ください。
2. 保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明の場合は、お近くの無印良品店舗にご相談ください。
3. 次のような場合は、保証期間内でも有料修理にな

用上の誤り、および不当な修理や改造に故障および損傷

(2) お買い上げ後の落下や輸送上の故障および損傷

(3) 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災地変による故障および損傷

(4) 本書のご提示がない場合

(5) 本書にお名前、ご住所、電話番号、お買い上げ日の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合

(6) 保証書貼付用レシートが貼り付けられていない場合

(7) 一般家庭用以外（例えば業務用など）でのご使用による故障および損傷

(8) ご使用後の傷、変色、汚れ、および保管上の不備による損傷

(9) 消耗部品の交換

4. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

見本

MUJI 無印良品

株式会社 良品計画
お客様相談室 0120-14-6404
www.muji.com